

Q & A (高校一般の部)

番号	質問	回答
1	ゴールの際、シューターロボットもろともボールをインゴールエリアに入れても良いのか。	良い。ドリブルで、インゴールエリアに入れば得点は認められるが、フット以外でボールを操作した場合、得点は認められない。
2	ボールを相手キーパーロボットごとインゴールエリアに押し込んでも良いのか。	ドリブルしているシューターロボットと、キーパーロボットが押し合いになった場合、キーパーロボットはボールをキャッチしたものとし、シューターロボットはそれ以上キーパーロボットを押し込んではならない。
3	キックオフ時に自ゴール側にボールを動かさなければならぬのか。	自ゴール側には動かさなくても良い。そのまま相手ゴールに向かうことができる。
4	自キーパーロボットにパスをしたボールが跳ね返り、相手ゴールに入ったら得点になるのか。	得点として認められる。ただし、故意の場合は認められない。
5	プレートは1つしか装備してはならないのか。	1本のみ装備することができる。2本以上の装備は認められない。
6	キーパーロボットは自律型でも良いのか。	自律型としても良い。
7	プレートの素材に指定はあるのか。	素材の指定はないが、厚さは15mm以内としている。
8	プレートに貼り付けるスポンジは15mmの厚さに含まれるのか。	含まない。
9	キーパーロボットから空気を噴射等してボールを止めても良いか。	良い。ただし、分離する構造は認めていないため、玉などの物体を飛ばすことは認められない。
10	キーパーロボットにパンチングをさせても良いか。	キーパーロボットには、蹴る、投げる等の機能を持たせてはならないため、パンチングも認められない。

1 1	プレートのフット部分であれば、どの面で打っても良いか。	ルールブックの図で示している面とその裏面の2面でのみ打つことができる。その他の面で打ってはならない。
1 2	キーパーロボットにスポンジ以外の緩衝機能を持たせても良いか。	緩衝のための機能であれば認められる。跳ね返す機能は認められない。
1 3	フットに車輪等を付けても良いか。	認められない。
1 4	ボールが宙に浮くシュートを打っても良いか。	認められない。故意にボールを宙に浮かせた場合は、ボールを故意に傷つける行為とみなし、反則行為の対象となる。
1 5	ドリブルやホールドに関する違反のルールがないのではないか。	ルールブック 4-7-1 の違反に該当する。
1 6	プレートを反らせても良いか。	ルールブック 3-1-10(1)のとおり、厚さ方向に曲がりを持たせてはならないため、認められない。
1 7	ロボットの重さ 15kgf 以内は1台当たりか。	そのとおり。シューターロボット。キーパーロボットの各々 15kgf 以内。
1 8	プレートの付け替えは1分以内にできるようにしておく必要があるのか。	時間の規定はなく1分以上かかっても良いが、トラブルが発生してタイムアウトを取った際、1分以内に付け替えられなければ、そのまま競技をすることとなる。
1 9	ゴールネットの高さは。	ゴールに高さはなく、ネットも設置しない。
2 0	プレートにしなる素材を使ってもよいか。	構わない。
2 1	プレートのスポンジゴムの貼り付け方に規定はあるのか。 (例：二重に貼る。スポンジに隙間をつけて貼る。等)	スポンジゴムの規格はルールブックで指定しているが、指定のスポンジゴムを一重に一面として貼り付けるのみとし、例にある二重に貼ることや、隙間をつけて貼る事は認めない。